

# がまき 議会だより

第131号

令和7年2月1日号



上牧町の日の出(新町で撮影)

## TOPICS

一般質問	2~7
12月定例会	8~9
行政視察研修	10
議会報告会・YouTube	11
議会改革・全員協議会	12
議決結果一覧・議会日誌	13
「2025年 今年の一文字・抱負」	14

今年もよろしく  
お願いします。

あなたの声を町政に！

# 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では制限時間は1人60分です。

**議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。**

竹中 亮造	1. 町主催イベントは持続可能な多世代参加型に 2. 部活動の地域移行の現状と町の考え方について
遠山健太郎	1. 上牧町まちづくり基本条例の検証結果について 2. 令和7年度の事業展開について
服部 公英	1. 公共施設について 2. コロナワクチン接種について 3. 教育環境整備について
やすなか 和	1. 上牧町内の公衆電話の設置について 2. 安否確認について 3. 貸会議室の受付開始時期について 4. 自治会公民館の防火管理者資格取得について 5. 上牧町内のボランティア状況について
あずま 初子	1. 来年度から実施予定の「使用済み紙おむつ回収」の進捗状況について 2. 社会貢献の一助となるプルタブ回収やエコキャップ収集運動について 3. 住民のスポーツ活動や文化的活動を応援する取り組みを
石丸 典子	1. 健康保険証の新規発行廃止への対応について 2. 上牧第二中学校校舎の活用について 3. 「非核、平和都市宣言のまち」推進事業に関して
上村 哲也	1. 多くの住民が町に関心を持ってもらうためには 2. 町内の、空き地利用について
康村 昌史	1. 近隣とのトラブルについて 2. 上牧町小・中学校の教育水準について
氏原 賢一	1. 合理的配慮の義務化について 2. ゴミボックスのゴミ回収後について
竹之内 剛	上牧中学校施設について
木内 利雄	1. 投票率向上の施策について 2. いじめ対策について 3. 「103万円の壁」問題について

**問** 教員の働き方改革や少子化を受け、令和8年4月、部活動の地域移行が本施行される。「改革集中期間」の今、2つの中学校の地域移行の進み具合は？

**答** 上牧中では吹奏楽部と茶華道部で、上牧第二中では吹奏楽部で、教員と共に外部講師が指導と運営に当たっている。

**問** 上牧町では中学校の統合が同じタイミングで進むが、その点は大丈夫か？

**答** 確かに慌ただしい中で進むことになるが、部活の選択肢の拡大や部員数の増加で練習が活気づく可能性もあり、前向きに考えている。

**問** 指導者の確保が最も難しい課題だと思われる。現在どのような見通しか？

**答** まずは地域で休日の指導者の発掘を目指している。兼職兼業で休日指導も可能とする教員を把握しつつ、教職を目指す大学生などがターゲットになると考えている。

**問** 開始時は、引き続き教員が受け持つ場合が想定される。兼職兼業について（特に労務管理面）の町の考えは？

**答** 教員の働き方改革の趣旨を踏まえ、県が示した「移行の手引き」が基準となる。1月当りの指導時間（45時間以内）や休日指導（原則週1日3時間以内）の上限を定める考えである。

## 中学校部活動の地域移行について

中学校の統合はむしろチャンスに！



8分33秒から



竹中 亮造

## 小学校統廃合やデマンド交通等の施策の英断を！



遠山 健太郎

上牧町の将来を事務方  
トップの副町長に問う



1時間02分50秒から

**問** 公共施設の適正な管理運営について、今後の所信は。

**答** 町民交流施設については令和8年度に方向性を決めていきたい。小学校の統廃合については、基本計画において令和7年度の再調査をふまえ再協議するとしているが、当面見送る考えである。しかし、上牧幼稚園については施設の老朽化が進んでいることから、新上牧中学校の竣工後に、保育所と統合し認定こども園を進める必要があると考えている。

**問** 公共施設の統廃合についてトップの英断が重要だということは、新上牧中学校の起工式での今中町長の笑顔が物語っていた。次に、結婚・出産・子育ての希望を叶えるための支援についてはどうか。

**答** 結婚応援事業の施策の中で、結婚後に上牧町に住んで頂くことも方向性として目を向けたいと考えている。あわせて、産後ケア事業の利用者増の検討もしていきたい。

**問** 公共交通の利便性向上についてはどうか。

**答** 公共交通の利便性の向上は大切な施策であると考えている。住民の方からデマンド交通の要望もあり、今後はコミュニティバスとの併用も検討していきたい。

**問** 学校適正化計画に基づき令和8年度に新しく上牧中学校が統合され、4月から開校します。次は小学校と保育所と幼稚園の教育環境作りについて今後の方針を聞かせてください。

**答** 小学校の統廃合につきましては令和11年度から令和13年度までの期間において、現在の3校から2校にすることを基本的な考え方としてはありますが、来年度において、学校適正化協議会を再度組織し、直近の児童数をもとに、再度検証を行ったうえで最終的な方針を決定することとしております。

**問** 保育所と幼稚園を統合して認定こども園にする考えはありますか。

**答** 保育所においては保育需要は現在も増加しておりますが、施設の面積上今以上の児童を受け入れる事ができない状況となっており、一方で、上牧幼稚園の入園児童数が減少しています。園児数のみを以って判断されるものではありませんが、幼稚園の園舎の老朽化等も考慮し、保育所と幼稚園の統合はいずれ必要であると考えております。しかしながら認定こども園を設置する立地、費用面等の課題があり町民の意見を聞きながら検討する必要があります。

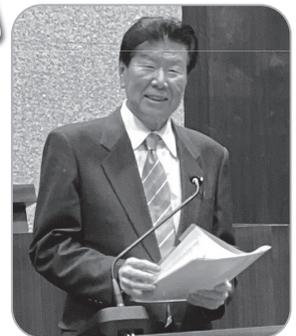


## 教育環境整備について

少子化が進む中、  
早急に検証を！



11分29秒から



服部 公英

## 上牧町内の高校生ボランティアについて



やすなか 和

心の成長のチャンス  
子ども達に！



1時間01分12秒から

**問** 年々町内のボランティアの数が減少しています。近隣の高校・大学などではボランティア活動の推進を行っていると聞きます。上牧町内の高校生ボランティア募集の幅広い推進の検討をお願いします。

**答** 現状では当該登録は18歳以上を要件として運用しております。

**問** 昨今、大学側は高校生がボランティアを経験することによって、新しい価値観を得られ、社会の一員である実感でき、進路決定のヒントとなる、という点を重視しているそうです。その点から高校生についてはいかがですか？

**答** 高校生の中には、地域に貢献したいというボランティア意識の高い生徒が本町にも現に存在するわけでございますので、今後高校生に学校ボランティアをお願いすることに際しては、学校とボランティア本人との調整が可能であり、妥当性や安全性が認められる場合においては、当該登録を可能とする事を視野に検討していきたいと考えているところでございます。

一方、社会福祉協議会では事務局をして頂いていますが、ボランティアを募集する際に学生とは限定されていないそうです。

**問** 本町のスポーツ振興への補助制度、全国大会等への出場に際して、補助の現状を伺います。

**答** 町としての激励の意味も込めて、補助金を交付しています。

補助金の額は、個人出場小学生に1万円、中学生以上に1万5千円。4名以上の団体出場は、団体に対して5万円としています。

**問** 個人と団体の補助金額に不均衡が生じているとのお声がありますが、見解を伺います。

**答** 当該補助制度においては、不均衡が生じておりますので、改める見直しを早急に検討します。

**問** 物価高騰の折、補助金単価改正のお考えは。

**答** 補助金単価の改正を検討する必要があると認識しています。

**問** 文化的活動の功労に対する補助制度についてのお考えは。

**答** 全国レベルの発表会や大会において表彰された場合、文化振興行政を推し進める意味からも、当該功労に報いる方策を検討します。



## スポーツ活動や文化活動を 応援する取組を！

毎日を力強く生きて  
いくための活力に！



1時間46分10秒から



あずま 初子

## 健康保険証の発行は 上牧町の仕事



石丸 典子

マイナ保険証の  
解除もできる



4分04秒から

**問** 12月2日から現行の健康保険証の新規発行が停止された。国民健康保険と後期高齢者医療保険(75歳以上)のマイナ保険証取得率と対応は。

**答** 取得率は国民健康保険63.4%(10月末)、後期高齢者医療保険61%(9月末)である。令和7年7月31日までは、現行の保険証が使用できる。有効期限内にマイナ保険証でない人には、申請なしで資格確認証を発行し、保険証と同様に使える。

**問** 1枚のカードに本人確認証明や保険証機能などを追加して持ち歩くことは不安である。マイナ保険証と現行の保険証の2本立てを望む声が多い。健康保険証の発行は保険者(上牧町)の仕事であるかどうか。

**答** 国の規定ですすめる。

**問** マイナ保険証解除の手続きはどうか。

**答** 10月28日から可能になった。解除の申請書は上牧町ホームページからダウンロードでき、役場の担当窓口で手続きができる。



**問** 昨年12月、全ての住民が参加できるスマートフォンのアプリを利用し道路の陥没や施設の破損・災害時の状況など身近な問題を手軽に解決する先進的な取り組みについて本町でも試みてはと質問したが、その後の考えや、進捗状況をお聞きます。

**答** 当時の答弁では様々な問題や、通常業務に支障をきたす恐れがあり慎重に検討すると答弁したが、令和6年7月より本町はロゴフォームというシステムを導入しており、これを利用して検討に向けていきたい。

**問** そのシステムはマイレポ半田のような誰もが共有できるシステムなのか。

**答** 概ね対応できる。

**問** 多くの住民がまちづくりに参加できる素晴らしい事だが誹謗中傷や迷惑メール等の対応等、業務に支障をきたす恐れがあるが、どう考えているか。

**答** このようなシステムを先進的に導入している市町を参考にしながら検討していく。

**問** 経験や知識を豊富に持っておられる任期付職員の方々にこのシステムに対応する部署を作り、手腕を発揮して頂ければ、現職の通常業務への支障は緩和されるのでは。と申し添えさせて頂く。

**答** お聞きしておきます。

## 住民参画のまちづくりで より良い上牧に!!

アプリを利用して  
身近な問題を早期解決!!



53分18秒から



上村 哲也

## 管理されていない庭の 雑木雑草で近隣大迷惑



康村 昌史

境界にある側溝の雨水が  
流れない近隣が迷惑



1時間18分15秒から

**問** 適切な管理がされていない家屋への町の対応は  
どうなっていますか。

**答** 空き家と居住されている家では対応が違いま  
す。空き家の場合住民の苦情、情報があれば、現  
地確認し、所有者に適切な管理を促します。改善され  
ない場合、空き家等対策協議会で協議し、特定空き  
家等として法的措置に入り、最終行政代執行になり  
ます。

居住されている場合は、上牧町廃棄物の処理及び再  
利用の促進に関する条例第7条が適用され、改善指  
導をおこないます。

令和2～5年度で58件改善指導をおこない全て改  
善されています。

令和6年度12件の改善指導をおこない、現在5件に  
改善がないため改善指導を継続しています。

**問** 近隣とのトラブルが発生する前に解決できるよ  
う行政指導をお願いします。

**答** 最善を尽くします。



**問** 自治会と上牧町の協議で集積場所に設置して  
いるゴミボックスは、カラスに突かれてゴミが  
散乱するのを防ぐための有効な手段であり、また、  
日常的に介護や介助が必要で一人暮らしなどの理  
由で、集積場所までのゴミの持ち出しが難しい人の  
ために、玄関先での戸別ごみ収集と安否確認を兼  
ねた「ふれあい収集」は、SDGsの理念である「誰  
一人取り残さない」に合致した誇らしい事業です  
が、ゴミボックスの蓋を開けて回収した後、「蓋を閉  
めていないのは、なぜなのだろう」「回収漏れ防止  
のためなのかな」と考えましたが、ネットなので中  
身の確認が出来るのに開けっ放しの理由について、  
お伺いします。

**答** まず、「ふれあい収集」につきましては、現在  
29名の方が御利用いただいております。たいへん  
喜んでくださっています。ゴミボックスの回収後につ  
いては、回収漏れ防止のためと、過去に問題となっ  
ていた回収後におけるゴミ出し、いわゆるゴミの「あ  
とだし」対策及びゴミを回収したという意思表示で  
蓋を開けておりましたが、回収後にゴミボックスの蓋  
を閉めて欲しいという要望が多数ありましたので、  
現在はすべてのゴミボックスの蓋を回収後に閉めて  
おります。

## ゴミボックスの ゴミ回収後について

蓋を閉めていないのは、  
なぜなのだろう？



7分10秒から



氏原 賢一

## 上牧中学校施設の 安全性を！



竹之内 剛

メイングラウンドの  
再整備について



36分53秒から

**問** 上牧中学校の新校舎建設に伴い、メイングラウンドとして利用している南グラウンドについて、安全使用のための工事を実施された。しかし、その後もグラウンド状況が非常に悪い。実施した工事内容と現在の悪状況の要因、安全配慮や今後の対策について質問します。

**答** 工事は、表層土の掘削・鋤取後に状態のいい土にし「クレー舗装」等を実施し7月に完了した。整備当初の豪雨頻発により、外周に向かって排水経路が自然発生し表層土に「土壌浸食」が起きた。グラウンド使用は、担当教員による生徒への注意喚起等安全配慮に努め、使用制限の影響も出ていない。日常のメンテナンスは学校に依頼し、抜本的な対策は教育委員会事務局と施工業者等と調整し、スピード感を持って最善の対策を検討・実施する。



クレー舗装工事前



クレー舗装工事後

**問** 「いじめ問題」を学校任せにせず、初期段階から行政が積極的に介入する「寝屋川モデル」（大阪府寝屋川市）が、全国的に注目をされている。同市は2019年に市長部局の危機管理部に監察課（7人）を設置。毎月、全小中学校にチラシ約1万6000枚を配布し、学校以外にも市の監察課がいじめの相談や通報を受け付けていることを周知している。また、2020年に「子どもたちをいじめから守る条例」を施行。

広瀬慶輔市長は「寝屋川市はいじめを重大な人権問題として捉え、市長の権限と責任で子どもたちが安心して学べる教育環境をつくる」と説明。府内の教育関係者は「寝屋川市のような仕組みなら、学校もいじめを隠すことなく本来の指導や見守りに専念できる。先生も保護者対応などの負担が軽減されるのでは」と話している。素晴らしい施策である。そこで、町当局の見解を伺う。

**答** 上牧町でも、いじめの早期発見および機動的な初期対応に資する組織づくりと、いじめに悩む被害者たる児童生徒とその保護者対応に携わる教員の負担軽減の観点からも、体制づくりを検討していく。



## いじめ「寝屋川モデル」 行政が積極介入

いじめは重大な  
人権問題



1時間11分54秒から



木内 利雄

## 文教厚生常任委員会報告



### 奈良県葛城地区清掃事務組合規約の一部変更

**問** 今回の変更内容は。

**答** 当組合の管理者及び副管理者は、組合の議会で選任することになっていたが、この改正で議会の議決の必要がなくなり施設所在地の御所市長が管理者になる。また、副管理者は運営協議会で決定することができる。

### 令和6年度介護保険特別会計補正予算(第2回)

**問** 介護予防・生活支援サービス事業費の内容説明を。

**答** デイサービスとヘルパー事業である。

**問** 介護予防・生活支援サービス事業費の負担金補助及び交付金が、9月議会の9万円に続き12月議会も10万円の増額補正となった理由は。

**答** 支給対象者の増加や給付額が高額になったからである。コロナ禍が落ち着き訪問介護やデイサービスの利用が伸びたことが要因である。

**問** 認定審査等費の手数料50万円の説明を。

**答** 介護保険の認定調査に関する主治医意見書作成手数料の補正である。1件約5,500円で当初予算より100件程度の増加見込みである。

**問** 主治医意見書の増額補正について、新規申請、区分変更申請、更新申請の内訳の説明を。

**答** 令和6年11月末現在、新規231件、区分変更131件、更新335件、転入が12件である。

### 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

**問** 現時点の上牧町内のマイナンバーカード普及率は。

**答** 令和6年10月末時点で国民健康保険被保険者4,289名マイナ保険証登録者数は2,719名である。

### 令和6年度水道事業会計補正予算(第2回)

**問** 水道事業費用の修繕費500万円の内容説明を。

**答** 修繕の箇所は例年約25件、今年は32件に増加し、本管の漏水箇所は例年1~2件、今年は既に7件の修繕が発生した。

## 委員会に付託しなかった議案

### 専決処分報告

令和6年度一般会計補正予算(第5回)

10月27日執行の衆議院議員総選挙執行に伴い歳入歳出それぞれ1,386万4,000円追加。

**問** 全国の自治体の約4割で実施された投票時間の一時繰り上げについて、次回の上牧町長選挙で実施予定はあるか。

**答** 選挙管理委員会での議論となるが、投票率のことも踏まえ、今のところ投票時間の短縮は考えていない。

**問** 期日前投票の実施場所と利用人数は。

**答** 本庁とラスパ西大和店のささゆりルームの2箇所で開催し5,341人が期日前投票を利用された。

**問** 上牧町内10,644人の内、約50%の方が期日前投票を利用されている。これからも期日前投票の啓発やささゆりルームの活用が大切と思うがどうか。

**答** 町内の投票率が低い中での取り組みとして、今後も引き続き続けたい。

**問** 委託料の増加理由について。

**答** ささゆりルームに新たに期日前投票所を設けたことや、物価高騰や人件費の増加等によるものである。



### 人事案件

人権擁護委員 佐野 彰さん(新任)

### 議員提出議案

#### 上牧町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正

デジタル手続法の改正施行に伴い、マイナンバー法が改正されたこと及び語句の修正に伴う条例改正。

## 総務建設常任委員会報告



### 上牧町まちづくり基本条例の一部改正

問 まちづくり基本条例検証委員会は、住民主体の委員会構成であったか。

答 委員12名のうち、一般公募町民2名、町議会議員2名、自治連合会会長、前回の検証委員会委員、阪本副町長の7名が町内在住者で住民主体の委員会であった。

問 条例の改正にあたっては、事前に住民への改正の趣旨説明と意見聴取が定められているが手続きはどうであったか。

答 広報6月号、ホームページ等で周知し、検証結果報告書についてのパブリックコメントを6月3日から7月2日の一か月間実施した。

今回の改正内容は、住民の方々に負担や不利益を与える内容ではないため、検証委員会委員にも相談し、改正案のパブリックコメントは実施しないこととした。

### 令和6年度一般会計補正予算(第6回)

#### 【債務負担行為】

#### 校務支援システム導入と運用支援業務委託料について

問 具体的にどんな支援につながるのか。

答 令和7年9月から県内市町村が一斉に新システムに移行するため、今年度から業者選定等の準備を進める。教職員が作成管理しているデータを電子的に管理することで、児童生徒に向き合う時間が増やせる。

#### 【歳入】

#### 不動産売払収入について

問 香芝市にある上牧町所有地(旧上牧町土地開発公社用地)だが、売却に至った経緯と土地利用の説明を。

答 隣接する土地所有者から申し出があった。

問 土地の形状は進入路である。香芝市へ寄付をし、道路認定してもらうべきではなかったか。

答 香芝市と協議したが、道路幅員が足りず市道認定できないということであった。

#### 物品売払収入について

問 幼稚園バスの売却が、予定価格30万円に対して50万円での売却となった要因は。

答 一般競争入札で3社の応札があった。需要が多く価値があったと考える。

#### 【歳出】

#### 病児・病後児保育事業について

問 香芝市病児保育室「ぼっぼ」の利用者数増加の理由は。

答 病児保育室「ぼっぼ」は、令和5年度から新たに契約した保育室で、地理的に近いことやネット予約が可能で利用しやすい。

問 西和医療センターにある「いちごルーム」の周知方法、ホームページの統一等は行わないのか。

答 構成自治体5町(三郷、平群、斑鳩、王寺、上牧)で、これから検討する。

#### 災害対策費について

問 災害用簡易トイレ等の購入に至った経緯は。

答 地域再生計画の「安全・安心なまちづくり」に賛同する企業からの寄付を活用し、避難所等のトイレの整備を行う。

#### 令和6年度史跡上牧久渡古墳群整備工事請負契約の変更契約

問 予算残高を使い、擁壁工事の延長を追加するが、工期は令和7年3月31日で完了するのか。

答 完了する。



久渡古墳群西側の工事

## 各委員会行政視察研修の報告

### 文教厚生委員会

令和6年10月17～18日

#### ○島根県松江市「子育て環境日本一の取り組みについて」

松江市では、「子どもまんなか松江」を合言葉に妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施。全国平均を上回る高い出生率や保育所待機児童ほぼゼロを実現。以下は、子育て政策の重点課題と施策の実例

1. 子育てを社会全体で応援する機運の醸成 例)「子育ての日」の設定 同日にファミリーイベント
2. わかりやすい情報発信 例)子育て情報専用サイト
3. デジタル技術を用いたサービス提供 例)まつえ子育てAIコンシェルジュ 保育所入所スマート申請
4. 子どもが雨の日も遊べる場の整備 例)「わいわいルーム」

すでに上牧町でも実施している事業もあるが、今後の子育て政策の方向性を示唆する貴重な研修となりました。

#### ○島根県出雲市「出雲大社を中心とした歴史的資産を活用したまちづくり」

出雲市では、出雲の國づくり計画「出雲未来図」(平成24年)において、出雲大社周辺を歴史的文化のシンボル空間と位置づけ、「交流人口1,000万人の達成」を目標に、門前町再生の面的整備事業に取り組んでいました。

具体的には整備事業区域を設定し、道路の美装化、歩道の拡幅、無電柱化、街路灯やポケットパークの整備、建物修景への助成などを実施。観光客数、門前通りの出店数、地元住民の満足度などに顕著な向上が見られました。

規模は異なりますが、上牧町でも今、歴史的資産を活用したまちづくりを模索しています。出雲大社周辺に見違えるような魅力アップをもたらした本事業には大いに学ぶところがありました。



### 総務建設委員会

令和6年10月29～30日

#### ○静岡市立登呂博物館「上牧銅鐸について」

静岡市立登呂博物館に松里園から出土した上牧銅鐸が展示されています。上牧町の上牧銅鐸はレプリカですので今回本物の銅鐸を見学させて頂きました。実物は思ったより小さいものですが登呂博物館に展示されている中でも本物の銅鐸であることが説明されており、それが上牧町で出土され、上牧銅鐸として展示されていることに感激しました。史跡上牧久渡古墳整備事業が順調に進むよう国・県に働きかけて行きたいと思いました。



#### ○静岡県島田市「島田市立湯日小学校跡地利用について」

当町でも第二中学校の跡地利用についての有効利用について考えているところで今回の島田市立湯日小学校跡地利用についての研修になりました。これについては跡地利用を民間企業に貸し出し、計画、整備、事業運営、など企業が独自に行う形で町としては民間企業を募集した中から上牧町で行う事業として適切であるか判断するような計画になると思います。島田市の跡地利用の場合、都会から近い場所にあるにもかかわらず自然豊かで景色がきれいな所と言うことで小学校の校舎や体育館を利用し、宿泊施設、グランピング施設を作り、運営する企業に貸し出していました。上牧町に適した跡地利用を広く町民に聞くことから始めても良い方法かと思いました。



### 議会運営委員会

令和6年11月20～21日

#### ○滋賀県日野町議会「議会改革について」

先進地である日野町議会で議会出前懇談会と議会業務継続計画について勉強しました。

日野町議会出前懇談会の内容は、1、町内に在住又は勤務されている概ね5人以上の団体を対象 2、テーマは町政に関する課題等 3、団体に議員チームを選択してもらい団体が指定する日時・場所に派遣する出前懇談会(2時間以内)です。

又、大災害が発生した場合、議会機能を継続できるための日野町議会業務継続計画(BCP)についても勉強しました。



# 「みなさんと語り合う座談会」を開催しました!

## 第14回議会報告会 令和6年11月16日(土)

今年度は、リアルとオンラインのハイブリッド形式で開催いたしました。



### 議員 12 名(議席順、敬称略)

服部公英、氏原賢一、竹中亮造、安中和、東初子、上村哲也、遠山健太郎、竹之内剛、石丸典子、康村昌史、木内利夫、牧浦秀俊

### 事前質問

- 1 議会だより第 127 号にフリースクール Smile farmについて
- 2 議会だより第128号に「水源の確保」について
- 3 町としての対応を質してほしい
- 4 農地での野焼きは禁止
- 5 第一体育館を二中への移転を考えていませんか
- 6 自己紹介で各議員が回答
- 7 今までにあがった質問
- 8 2023年に三郷町の町長が官製談合防止法違反で起訴された件について
- 9 ささゆり台バスが少なすぎる

### 参加者からの質問

- 1 町議会議員の立候補者が少ないことについて
- 2 教育問題について
- 3 事前質問について
- 4 家庭教育及び卒業記念品について
- 5 議員の相談受入体制について
- 6 地域の活力低下に伴う自治会の将来ビジョンについて
- 7 上牧町内で大きな問題があった時の議会としての対応について



第 14 回  
議会報告会概要



アンケート  
集計結果



過去の  
議会報告会

## 議会・委員会のYouTube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかに反映されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、YouTubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様身近で開かれた議会を目指します。



上牧町のホームページからこちらをクリック。

もしくは、インターネットでYouTube(<https://www.youtube.com>)にアクセスし、「上牧町議会」と検索してください。

## 議会業務継続計画(議会BCP)とは

議会業務継続計画とは、災害時などに行うべき議会・議員の役割や行動方針を定めたものです。上牧町災害対策本部と連携し、適切な対応ができるよう定めます。上牧町議会では、この計画の策定に向け、令和6年9月設置の議会改革特別委員会で論議を始めました。

近隣の町では、平群町・王寺町ですでに策定されています。

## 議会改革特別委員会の開催状況

- ・ 第1回委員会…令和6年10月2日  
今後協議する内容を①議会報告会について  
②議員研修費について ③議会BCP(議会業務継続計画)についてと確認しました。
- ・ 議会基本条例についての学習会実施…11月1日
- ・ 第2回委員会…令和6年11月1日  
議員研修費について
- ・ 第3回委員会…令和6年12月4日  
議会業務継続計画(BCP)について  
議会報告会を終えて

## 全員協議会の報告

11月28日、「上牧町個別施設計画の改定」と「令和6年度中長期財政計画」について、町から説明がありました。

### 公共施設について

- 問 旧上牧温泉の除却が予定されているが、財源の見込みはどうか。
- 答 有利な起債の活用で令和7年度から実施する計画である。
- 問 認定こども園について、「子ども子育て会議」での議論はどうか。
- 答 要望はあがっていたが、財源と場所がないため計画には入っていない。
- 問 公民館や老人憩の家などの町民交流施設の対策と対応は。
- 答 有識者などの意見を聞いて、令和8年度に方向性を定める。
- 問 公民館の改修の進め方はどうか。
- 答 令和6年度からは、新要綱に基づいておこなっていく。

## 令和6年度中長期財政計画について

2034年(令和16)度まで10年間の、財政収支と財政指標等の推計について説明がありました。ごみ処理広域化の山辺・県北西部広域環境衛生組合への建設分担金と学校統合による中学校の再整備に係る経費が大きくなっています。



### 主なハード事業(令和7年度～令和16年度)

学校適正化事業	39億円
道路長寿命化事業	12.8億円
町営住宅長寿命化事業	7.7億円
上牧久渡古墳群整備事業	7.2億円
ペガサスホール空調更新事業	4.9億円
道路冠水防止対策事業	2.4億円

### 基金について

- 問 基金残高は、特定目的基金が増額となっているが、考え方は。
- 答 特定目的基金は、公共施設の更新や改修の費用に充てる。

### 経常収支比率について

- 問 経常収支比率の見込みは、令和12年度以降は99%前後と高い率となっている。今後、ハード事業をおこなうのは厳しいのではないか。
- 答 公債費の償還と扶助費の増加が影響している。この財政計画は、令和5年度決算値で計算した。今後、収支の影響を見ながら繰上償還も考え、事業をおこなっていく。



新上牧中学校イメージ図

# 議案の議決結果

※反対等があった議案のみ、各議員の賛否を掲載します。

## 令和6年第4回定例会

議案名	議決結果
専決処分報告	
令和6年度上牧町一般会計補正予算(第5回)について	承認
条例改正や補正予算など	
上牧町まちづくり基本条例の一部を改正する条例について	原案可決
上牧町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案可決
奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び奈良県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
奈良県葛城地区清掃事務組合規約の変更について	原案可決
令和6年度上牧町一般会計補正予算(第6回)について	原案可決
令和6年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決
令和6年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決
令和6年度上牧町水道事業会計補正予算(第2回)について	原案可決
契約案件	
令和6年度史跡上牧久渡古墳群整備工事請負契約の変更契約について	原案可決

以下の2議案については、採決時に欠席がありました。

(○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席) ※議長は採決に加わりません。

議案名	議決結果																								
人権擁護委員候補者の推薦について	適任																								
<table border="1"> <tr> <td>服部 公英</td> <td>氏原 賢一</td> <td>竹中 亮造</td> <td>安中 和</td> <td>東 初子</td> <td>上村 哲也</td> <td>遠山 健太郎</td> <td>竹之内 剛</td> <td>石丸 典子</td> <td>康村 昌史</td> <td>木内 利雄</td> <td>牧浦 秀俊</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※</td> </tr> </table>	服部 公英	氏原 賢一	竹中 亮造	安中 和	東 初子	上村 哲也	遠山 健太郎	竹之内 剛	石丸 典子	康村 昌史	木内 利雄	牧浦 秀俊	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	※	
服部 公英	氏原 賢一	竹中 亮造	安中 和	東 初子	上村 哲也	遠山 健太郎	竹之内 剛	石丸 典子	康村 昌史	木内 利雄	牧浦 秀俊														
○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	※														
上牧町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例(案)	原案可決																								
<table border="1"> <tr> <td>服部 公英</td> <td>氏原 賢一</td> <td>竹中 亮造</td> <td>安中 和</td> <td>東 初子</td> <td>上村 哲也</td> <td>遠山 健太郎</td> <td>竹之内 剛</td> <td>石丸 典子</td> <td>康村 昌史</td> <td>木内 利雄</td> <td>牧浦 秀俊</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※</td> </tr> </table>	服部 公英	氏原 賢一	竹中 亮造	安中 和	東 初子	上村 哲也	遠山 健太郎	竹之内 剛	石丸 典子	康村 昌史	木内 利雄	牧浦 秀俊	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	※	
服部 公英	氏原 賢一	竹中 亮造	安中 和	東 初子	上村 哲也	遠山 健太郎	竹之内 剛	石丸 典子	康村 昌史	木内 利雄	牧浦 秀俊														
○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	※														

## 議会日誌

10月

- 2日 第1回議会改革特別委員会
- 3日 広報委員会
- 8日 奈良県町村議会議長会県外視察(愛知県美浜町)
- 9日 奈良県町村議会議長会県外視察(岐阜県大野町)
- 埼玉県秩父市議会行政視察受入れ
- 15日 王寺周辺広域市町村圏議会議長会行政視察(福井県おおい町)
- 16日 王寺周辺広域市町村圏議会議長会行政視察(兵庫県西脇市)
- 17日 文教厚生委員会行政視察(島根県松江市)
- 18日 文教厚生委員会行政視察(島根県出雲市)
- 21日 奈良県町村議会議長会役員会
- 23日 奈良県町村議会議長会全議員研修
- 24日 静香苑環境施設組合議会臨時会
- 北葛城郡・生駒郡町議会議員合同研修
- 29日 奈良県町村議会議長会役員県外視察(岡山県奈義町)
- 総務建設委員会行政視察(静岡県静岡市)
- 30日 奈良県町村議会議長会役員県外視察(兵庫県三木市)
- 総務建設委員会行政視察(静岡県島田市)

11月

- 1日 第2回議会改革特別委員会
- 5日 (仮称)上牧中学校新築工事起工式
- 13日 町村議会議長会全国大会
- 14日 生駒郡・北葛城郡町議会議長会合同研修
- 16日 議会報告会
- 20日 議会運営委員会行政視察(福井県おおい町)
- 21日 議会運営委員会行政視察(滋賀県日野町)
- 27日 奈良県広域消防組合議会第4区分会議全員協議会
- 28日 奈良県広域消防組合議会第2回定例会

12月

- 1日 奈良県広域水道企業団設立式
- 4日 議会運営委員会 議案説明会
- 第3回議会改革特別委員会
- 6日 第4回定例会(初日)
- 広報委員会 議員懇談会
- 9日 文教厚生委員会
- 10日 総務建設委員会
- 12日 一般質問
- 13日 一般質問
- 16日 第4回定例会(最終日)
- 23日 奈良県町村議会議長会役員会
- 24日 奈良県葛城地区清掃事務組合議会臨時会
- シルバー人材センター理事会
- 25日 広報委員会
- 西和7町一部事務組合議会

# 2025 新年の抱負と漢字一文字

服部 公英



世界中が平和で  
ありますように  
今年こそ平和が  
戻ってくるように

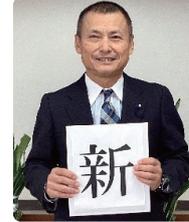


氏原 賢一



あをよし 馨  
り潤う上牧の地  
が生涯の旅路に  
となる喜びを誓  
う巳年の決意と  
捲土重来を期す

竹中 亮造



新しい年  
新体制のもと  
新たな決意で  
前へ進もう!



やすなか 和



共に手を携えて



あずま 初子



思いやりの種、  
励ましの種、  
対話の種、  
幸福の種、  
平和の種を蒔き、  
笑顔の大輪の花を  
皆様と共に。

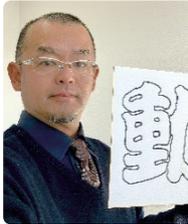
上村 哲也



せっかく生まれて  
きたんやし、  
一生懸命、  
真っ直ぐ生きる。



遠山 健太郎



節目の55歳  
GOGOと前へ  
真白な気持ちで  
動く一年を  
目指します



竹之内 剛



2025年  
友人を含め、  
人とのつながりを  
大切にする  
1年にしたいと  
思います。

石丸 典子



未来にむかって  
さらに  
前進します



康村 昌史



令和5年6月に  
頸椎手術を受け、  
体調不良で苦し  
んでいましたが、  
やっと病を克服  
でき嬉しく思  
います。

木内 利雄



「笑門来福」  
世界の子どもが  
笑顔で過ごせる  
1年であります  
ように...



牧浦 秀俊



議員皆で、議員  
改革していき、  
住民にもっと  
寄り添います。



## 次回の定例会は 3月3日開催予定

- 第1回上牧町議会定例会  
令和7年3月3日(月)  
午前10時から
- 議会運営委員会  
令和7年2月28日(金)  
午前10時から

## 編集後記

- ▼能登半島地震から1年が経過しました。昨年9月豪雨災害にも  
遭われ、今も不自由な生活を余儀なくされている方々に一日も  
早く日常を取り戻せるよう願ってやみません。
- ▼第14回議会報告会「みなさんと語り合う座談会」今年度初めて  
リアルとオンラインのハイブリッド形式で開催しました。
- ▼私たち町議会議員は令和7年も漢字一文字に今年の抱負を綴  
り心新たに町運営に尽力して参ります。

お問い合わせ

☎ 0745-76-2538  
fax 0745-76-1003

広報委員会

委員長 あずま初子  
副委員長 康村 昌史  
委員 服部 公英  
委員 氏原 賢一  
委員 竹中 亮造  
委員 石丸 典子